

問1 タイ、インドネシア、マレーシアなど、東南アジアの国々が加盟している地域協力組織を何といいますか。この組織は地域の経済成長や平和、文化の発展を目的として活動しています。(2026年 青森公立入試 類似)

1. 東南アジア諸国連合 (ASEAN) 2. アジア太平洋経済協力 (APEC) 3. 欧州連合 (EU) 4. 環太平洋パートナーシップ (TPP)

問2 中国が沿海部に経済特区を設けて進めた、工業化政策の内容として最も適切な説明はどれですか。(2022年 福岡県公立入試 類似)

1. 税制の優遇などによって外国企業を受け入れ、海外の資本や技術を取り入れた。 2. 外国企業の進出を厳しく制限し、自国の国営企業のみで重化学工業を育成した。 3. 内陸部の農村地帯を中心に工業団地を整備し、伝統的な手工業の近代化を図った。 4. すべての都市を特別行政区に指定し、外国の政治制度をそのまま導入した。

問3 東南アジア諸国連合 (ASEAN) の加盟国であり、赤道付近に位置する島々からなるインドネシアの地理的・社会的特徴として正しいものはどれですか。(2022年 熊本県公立入試 類似)

1. 東南アジアの中で最も人口が多く、世界最大のイスラム教徒人口を抱える。 2. 西アジアのサウジアラビアと並び、乾燥した砂漠気候が広がるイスラム教国である。 3. 南アジアに位置する島国で、近年は衣類などの繊維工業が急速に発展している。 4. 東南アジア大陸部に位置し、メコン川下流域の肥沃な平野で稲作が盛んに行われている。

問4 インドネシアがアメリカやフィリピン、アイスランドなどと同様に、地熱発電を盛んに行うことができる自然環境としての理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。(2021年 熊本県公立入試 類似)

1. 火山帯に位置しており、地下のマグマによる熱源を確保しやすいから 2. 熱帯雨林気候に属しており、安定した降水量による水力を利用できるから 3. 広大な大陸棚を有しており、海底に眠る化石燃料を採取しやすいから 4. 赤道直下に位置しており、一年を通じて強い日射量を得られるから

問5 1967年に結成された、タイ、インドネシア、フィリピンなどの国々が加盟し、地域の経済・文化の発展と平和、安定を目的としている地域協力組織の名称として、正しいものはどれですか。(2017年 茨城県公立入試 類似)

1. 東南アジア諸国連合 (ASEAN) 2. アジア太平洋経済協力会議 (APEC) 3. ヨーロッパ連合 (EU) 4. 石油輸出国機構 (OPEC)

問6 南アジアに位置するある国は、14億人を超える世界最多の人口を背景に、急速な経済成長を続けています。この国の貿易統計において、ダイヤモンドなどの宝石類や、輸入した原油を加工した石油製品が主要な輸出品目となっている国として、最も適切なものはどれですか。(2023年 兵庫県公立入試 類似)

1. インド 2. パキスタン 3. バングラデシュ 4. スリランカ

問7 日本とASEAN加盟国の間には時差が存在します。日本の標準時子午線は東経135度ですが、タイなどは東経105度を標準時としています。この経度の差から生じる、日本とタイの時差と時間の進み方についての説明として正しいものを次から選びなさい。(2024年 神奈川県公立入試 類似)

1. 経度差が30度あるため2時間の時差が生じ、日本より西にあるタイの時刻は日本より2時間遅れている 2. 経度差が15度あるため1時間の時差が生じ、日本より東にあるタイの時刻は日本より1時間進んでいる 3. 緯度の差が大きいため、季節によって時差が変動し、夏の間だけタイの時刻が日本より3時間遅れる 4. 日本とタイはほぼ同じ経線上に位置しているため、時差は全く発生しない

問8 東南アジアに位置するある国は、人口が約1億人に迫る規模を持ち、かつては米などの農産物が主要な輸出品でしたが、近年は工業化が急速に進んでいます。この国の統計において、輸出品の第1位が機械類、第2位が衣類、第3位がはきものとなっている国はどこですか。(2019年 新潟県公立入試 類似)

1. ベトナム 2. インドネシア 3. フィリピン 4. マレーシア

問9 ユーラシア大陸の構成と特徴について説明した文として、最も適切なものはどれですか。(2026年 岐阜公立入試 類似)

1. アジア州とヨーロッパ州を合わせた名称であり、地球上の陸地の中で最大の面積を持つ。 2. アジア州とアフリカ州を合わせた名称であり、本初子午線が通る唯一の大陸である。 3. ヨーロッパ州と北アメリカ州を合わせた名称であり、赤道が大陸の中央を通過している。 4. アジア州のみを指す名称であり、六大洲の中で最も人口密度が低い大陸である。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 東南アジア諸国連合 (ASEAN)	10か国が加盟するこの組織は、1967年に設立されました。冷戦終結後、ベトナムやミャンマーなどが加わり、現在の規模になりました。東南アジア諸国連合は、域内の経済的な結びつきを強めるだけでなく、平和の維持や社会・文化面での協力も重要な目的としています。
問2	答え 1 税制の優遇などによって外国企業を受け入れ、海外の資本や技術を取り入れた。	中国は広大な国土を持ちますが、特に交通の便が良い沿海部に経済特区を設置することで、効率的に海外からの投資を呼び込みました。安価で豊富な労働力と外国企業の資本・技術を組み合わせることで、輸出向けの製品を大量に生産する体制が整い、中国の経済成長を牽引する大きな要因となりました。
問3	答え 1 東南アジアの中で最も人口が多く、世界最大のイスラム教徒人口を抱える。	インドネシアは、東南アジア諸国の中で最大の人口規模を持つ国です。熱帯雨林気候に属し、米や天然ゴム、原油などの資源も豊富ですが、社会的な最大の特徴は世界最大のイスラム教徒人口を有している点にあります。サウジアラビアは西アジア、繊維工業が盛んな島国はバングラデシュ、メコン川下流域はベトナムなどの特徴を指します。
問4	答え 1 火山帯に位置しており、地下のマグマによる熱源を確保しやすいから	地熱発電は、地下のマグマの熱によって生じた蒸気や熱水を利用してタービンを回す発電方式です。そのため、新期造山帯などの火山が多く分布する地域で発達します。インドネシアは環太平洋造山帯に属する火山国であるという地形的特徴が、地熱発電の普及に直結しています。
問5	答え 1 東南アジア諸国連合 (ASEAN)	タイ、インドネシア、フィリピン、ベトナムなどが加盟するこの組織は、東南アジア諸国連合 (ASEAN) と呼ばれます。当初は冷戦下の安全保障を主な目的としていましたが、現在は域内の自由貿易を進めるなど、経済的な統合も強めています。アジア太平洋経済協力会議 (APEC) は日本やアメリカを含む環太平洋の広域組織であり、ヨーロッパ連合 (EU) はヨーロッパの統合を目指す組織です。
問6	答え 1 インド	インドは南アジアに位置し、2023年には中国を抜いて世界最多の人口を持つ国となりました。近年の産業発展により、伝統的な農業や繊維業だけでなく、高度な技術を要するダイヤモンドの研磨・加工業や、大規模な設備を用いた石油精製業が成長しており、これらが輸出の上位を占めるようになっていきます。
問7	答え 1 経度差が30度あるため2時間の時差が生じ、日本より西にあるタイの時刻は日本より2時間遅れている	時差は経度15度につき1時間生じます。日本の東経135度とタイの東経105度の差は30度であるため、 $30 \div 15 = 2$ 時間の時差が発生します。地球は東から順に夜明けを迎えるため、より西に位置するタイは日本よりも時刻が2時間遅れることになります。緯度は気候には影響しますが、時差の計算には関係しません。
問8	答え 1 ベトナム	ベトナムは東南アジアの中でも急速な経済成長を遂げている国の一つです。豊富で比較的安価な労働力を背景に、衣類やはきものといった軽工業から始まり、近年ではスマートフォンの組み立てなどの機械類が輸出のトップを占めるようになっていきます。インドネシアは石炭や天然ガス、マレーシアは電気機器やパーム油などが特徴的です。
問9	答え 1 アジア州とヨーロッパ州を合わせた名称であり、地球上の陸地の中で最大の面積を持つ。	ユーラシアという名称は「ヨーロッパ」と「アジア」を合成した造語です。地理的には一つの地続きの陸塊ですが、歴史的・文化的な背景が異なるため二つの州に区分されています。面積は他の大陸と比較しても最大であり、世界の陸地面積の約40%近くを占めています。